

～*観葉植物を長く楽しむ参考にしてください*～

マッサンゲアナ“幸福の木”(Massangeana)

『幸福の木』として親しまれている淡黄色の幅広い縦縞が入る葉が特徴の観葉植物です。導入初期は「幸福のシンボル」として販売されていたようで、いつのまにか「幸福の木」として名が変わったようである。おめでたい名前を持つことから御祝などに好んで贈られます。

置き場所

1年を通じて室内の明るく風通しの良い場所で管理します。高温多湿を好みますが、真夏の強烈な日差しとエアコンの風が直接当たるような場所は避けてください。日照不足になると、葉の黄色の斑がぼけてくるので注意しましょう。冬場の耐寒温度は10度ですから、寒い時期はできるだけ室内の暖かい場所に置いてあげましょう。

水やり

生育期(5～9月)は高温多湿を好みますので、土の表面が乾いたら、鉢底から水が流れ出るくらいたっぷりと与えてください。受け皿等には水を溜めないよう注意してください(根腐れの原因となります)。冬場は乾燥を好むので土の表面が完全に乾いた数日後に水やりします。

肥料

5～9月の間に観葉植物用の固形肥料を2ヶ月に1回与えます。または2週間に1回液体肥料を与えましょう。冬場は必要ありません。

植え替え

鉢の底から根が伸びて水はけが悪くなったと感じたら、根詰まりのサインです。鉢から株を抜き、まわりの古い土を3分の1ほど落として根をほぐしてから、一回り大きな鉢に植え替えましょう。6～8月が適期です。

Date

■ドラセナ・リュウゼツラン科

